



2024年7月期 第1四半期 決算補足説明資料

2023年12月14日

VALUENEX株式会社

東証グロース：証券コード4422

VALUENEX

項目

1

2024年7月第1四半期業績報告

2

2024年7月期連結業績予想

3

事業概要

2024年7月期 第1四半期まとめ

1

売上高において前年を上回りました。各段階利益では前年を大きく下回りました。

- ・売上高 : 137百万円 (前年比 +8百万円、 +6.5%)
- ・営業利益 : ▲56百万円 (前年比 ▲32百万円)
- ・経常利益 : ▲54百万円 (前年比 ▲30百万円)
- ・最終利益 : ▲55百万円 (前年比 ▲30百万円)

2

ASP売上が前年を下回りましたが、コンサルティング売上が大きく伸び、売上高合計で前年を上回りました。

- ・コンサルティング売上 : 58百万円 (前年比 +38.1%)
- ・ASP売上 : 77百万円 (前年比 ▲8.3%)

3

コスト (売上原価 + 販管費) : 193百万円 (前年比 +26.9%)

- ・売上増加、原価率上昇に伴う売上原価の増加や人材投資コストが上がり、前年を上回りました。

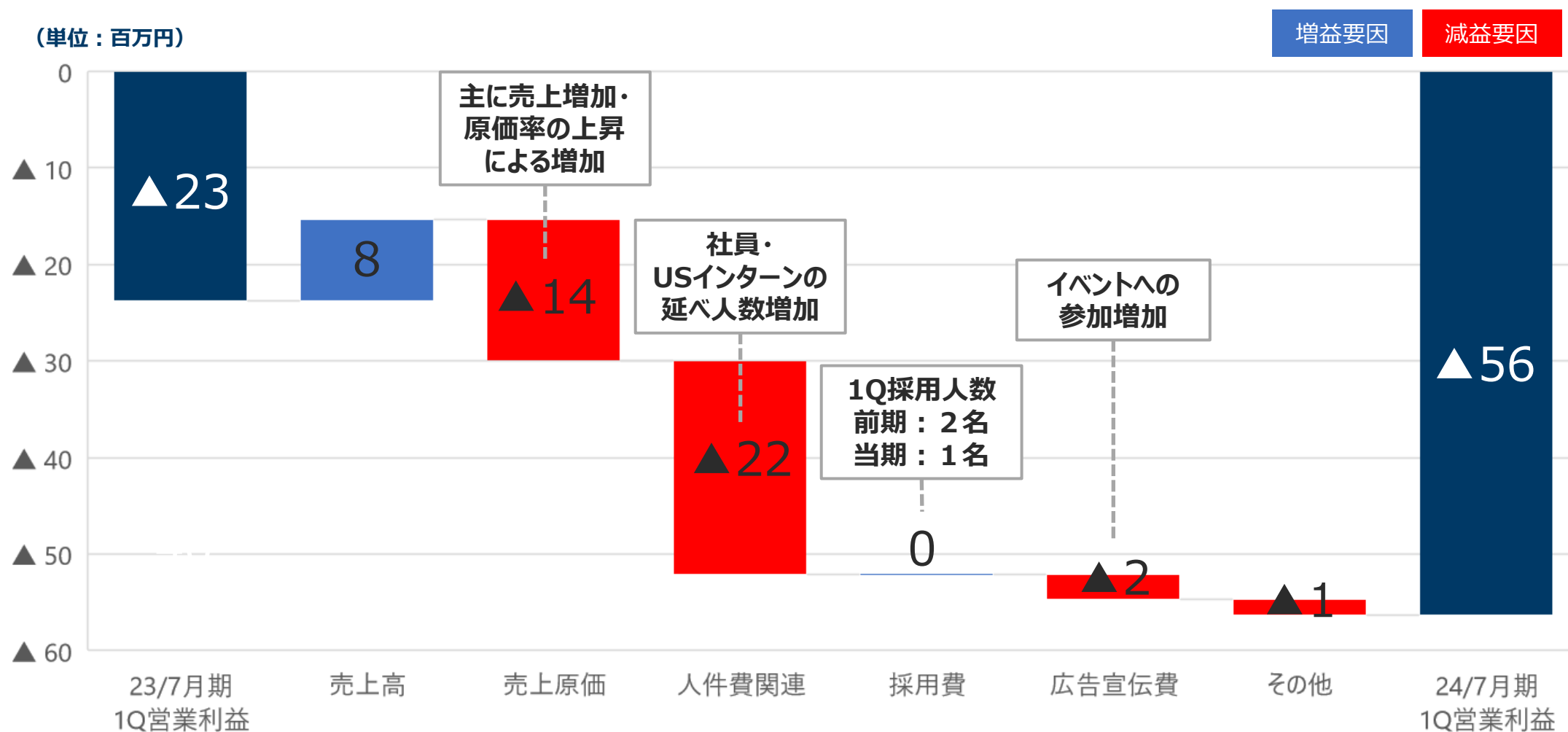
2024年7月期 第1四半期 連結業績概要

売上高において前年を若干上回りました。各段階利益では前年を大きく下回りました。

(単位：百万円)	23/7月期 1Q実績	24/7月期 1Q実績	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	129	137	8	+6.5%
売上総利益	99	93	▲ 6	▲ 6.3%
販管費	123	149	26	+21.4%
営業利益	▲ 23	▲ 56	▲ 32	-
経常利益	▲ 24	▲ 54	▲ 30	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 24	▲ 55	▲ 30	-

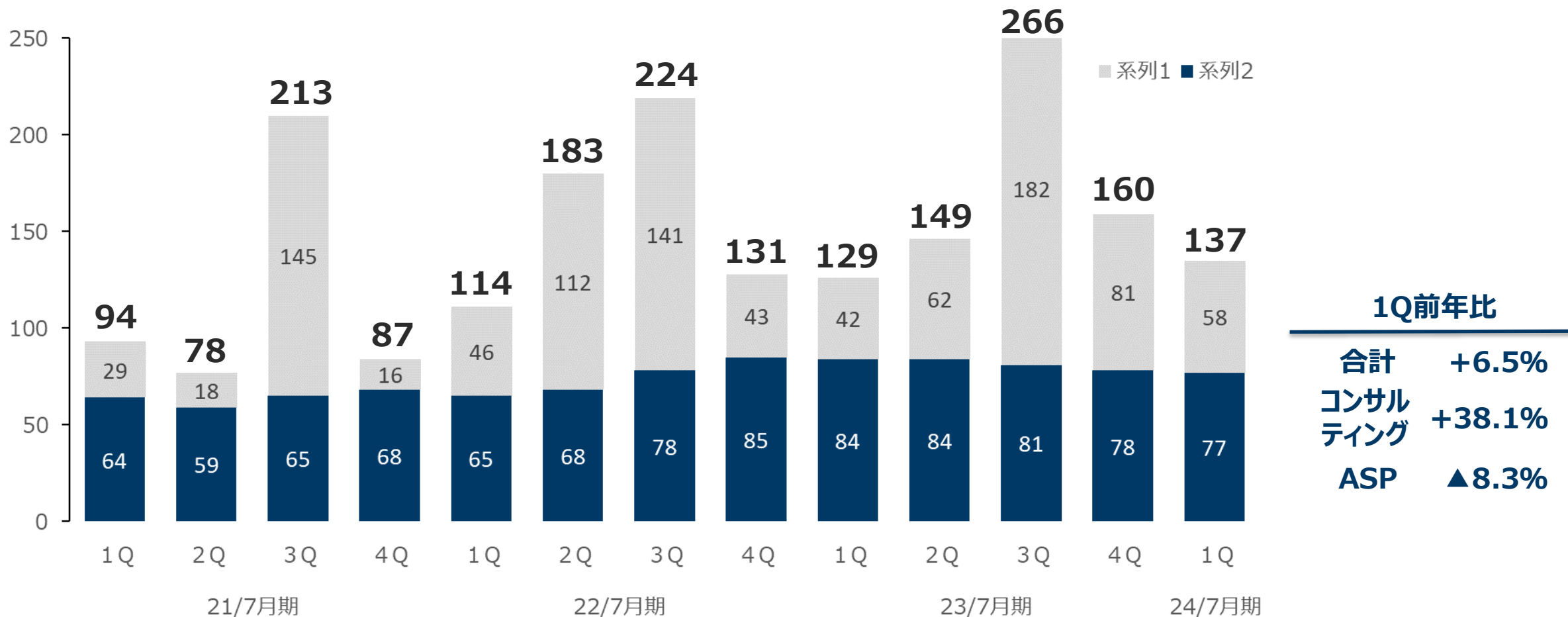
2024年7月期 1Q累計連結営業利益増減要因

売上増加の増益要因があったものの、売上原価増・人件費増等の減益要因により大幅に減益しました。



連結売上高の推移（サービス別）

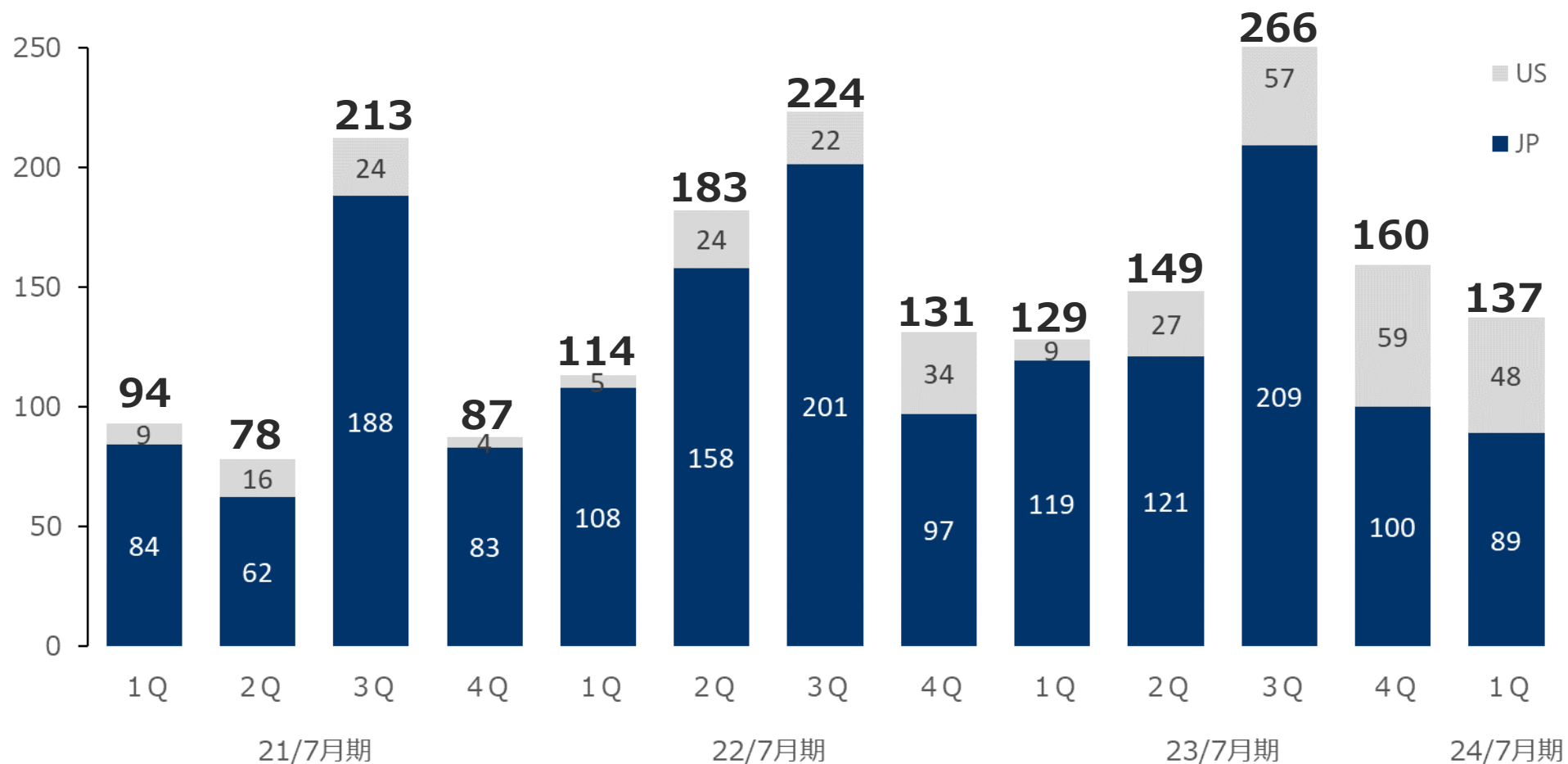
ASPで前年同期を下回ったものの、コンサルティング・売上合計で前年同期を上回りました。



※コンサルティングとASP売上以外に、データ販売やレポート販売等のその他売上もありますが、少額のため合計値にのみ合算しております。

連結売上高の推移（地域別）

JPは前年同期を大きく下回りましたが、USが大きく上回り、連結では若干上回りました。



1Q前年比

連結 +6.5%

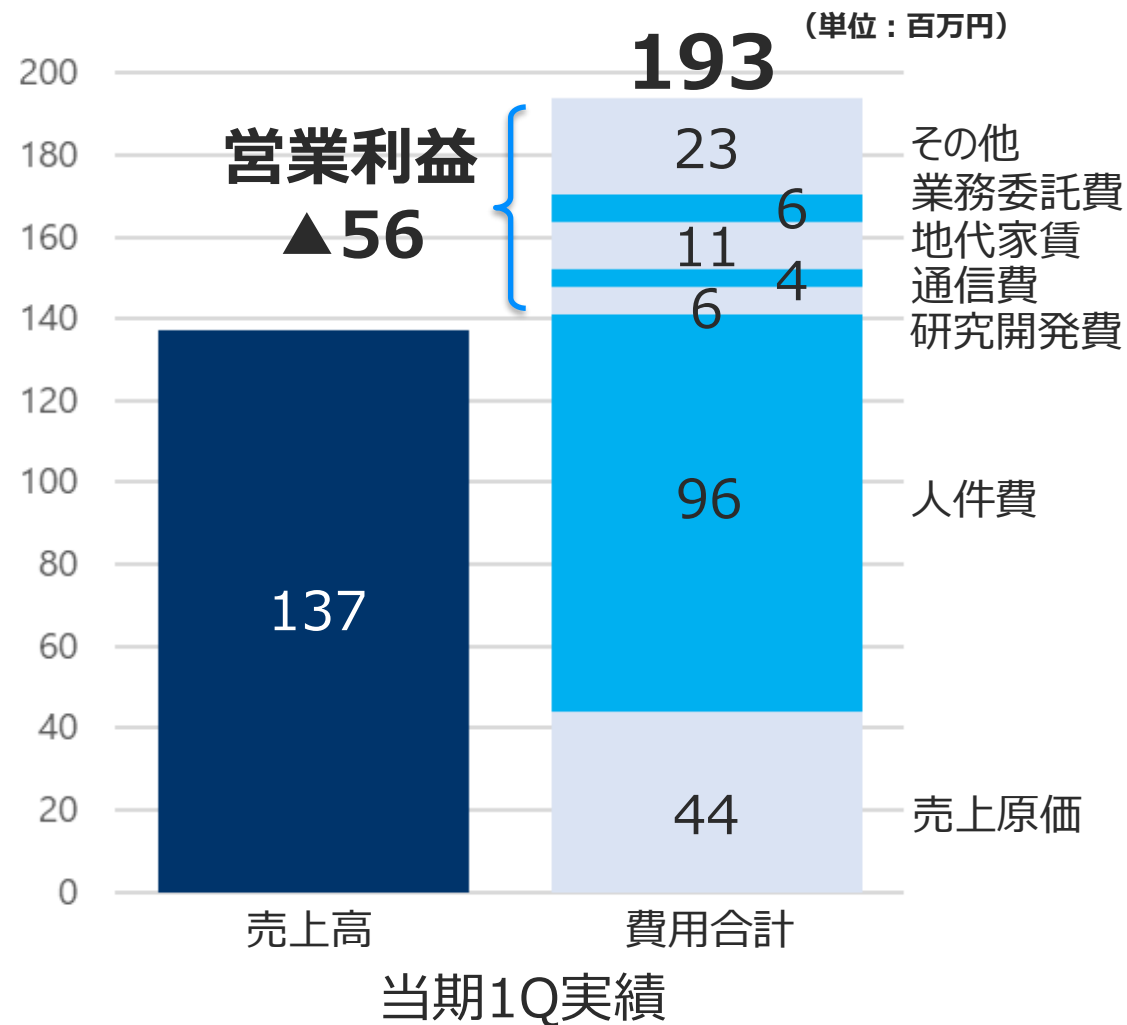
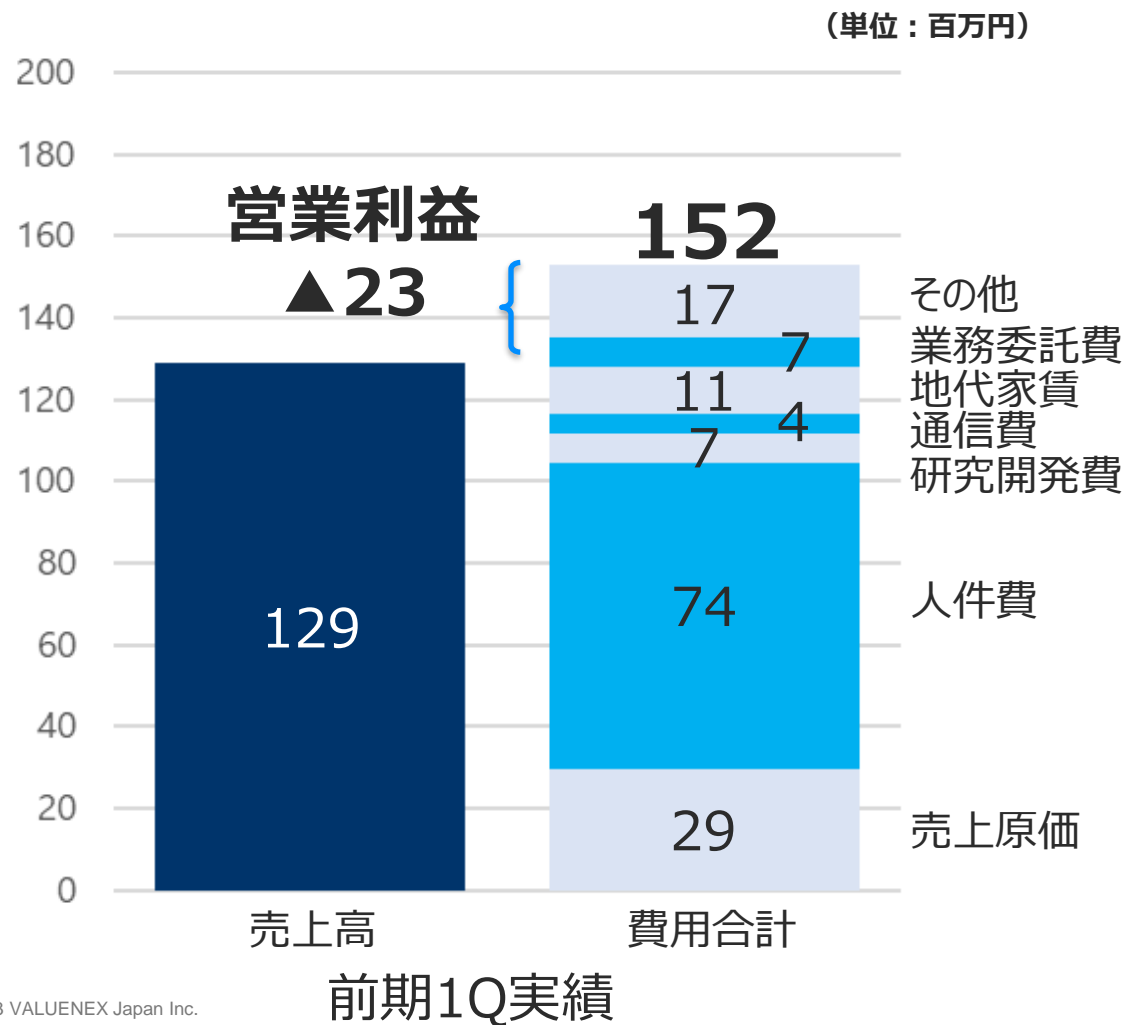
US +399.2%

JP ▲25.2%

2024年7月期 第1四半期 連結営業費用の内訳

売上原価の増加：売上増加・原価率の上昇に伴う増加です。

人件費の増加：社員・USインターンの延べ人数が増えたことによる増加です。



VALUENEX, Inc. (米国) 第1四半期主な活動状況

営業活動

- 日系大手のシリコンバレーでのイノベーション活動を支援する大型パッケージプランを追加受注しました。
- 日系大手のシリコンバレーでのイノベーションラボの活動をサポートする契約を受注しました。
- 世界で有名なワインの評論家とコラボレーションを遂行中です。

マーケティング

- インサイト・カフェのMeetup & Happy hourを毎月違うテーマで様々な組織とコラボしながら開催し、商談化に繋がっています。
- 12月にシリコンバレーで開催される量子コンピュータのビジネスカンファレンスであるQ2B Silicon Valley 2023にスポンサーおよびスピーカーとして参加予定であり、準備を進めています。

開発

- スタートアップ簡易可視化ツールであるスタートアップ・ファインダーのさらなる機能向上に向けて引き続き改良中です。
- ホームページの改良を行いました。
- 新しい可視化のアルゴリズムを検討中です。

採用

- 大型案件に係るインターンをスタンフォード大学から新たに3名採用しました。

第1四半期の取り組み・記事掲載

■ VALUENEX Inc. のChoi Jiyoungが量子コンピュータ業界最大級のカンファレンスQ2Bに登壇

QC WARE(量子コンピュータ向けソフトウェア開発会社)主催のQ2B 2023 TokyoにVALUENEX Inc.のCOO、Choi Jiyoungが登壇しました。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230804q2b>

■ VALUENEX Inc.主催のInsight CAFÉに三菱商事株式会社様・ENEOS株式会社様が登壇

オープンイノベーションコミュニティ「Insight Café MEETUP & HAPPY HOUR」を東京大手町のInspired.Labにて主催しました。当イベントには、VALUENEX Inc. COOのChoi Jiyoung、三菱商事株式会社の吉成雄一郎様、ENEOS株式会社の平野智久様が登壇し、「シリコンバレーの最新トレンドとその舞台裏：未来を切り拓く成功の秘訣」というテーマにてディスカッションを行いました。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230824insightcafe>

第1四半期(8～10月) メディア掲載・セミナー登壇一覧

	内容	URL
メディア 掲載	2023年 8月 2日 株式会社大林組様のコーポレートレポートに弊社ツールで作成した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230802obayashi
	2023年 9月 4日 旭化成デジタル共創本部様の公式note「Asahi Kasei DX」記事で当社の俯瞰図が紹介	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230904asahikaseidnote
	2023年 9月 6日 明治ホールディングス株式会社様の統合報告書に弊社ツールで作成した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230906-meiji-integrated-report-2023
	2023年 9月 6日 NEDOシリコンバレー事務所様が発表した資料に当社の調査データが掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230906-nedo-silicon-valley-startup-trends
	2023年 9月15日 東亜合成様のグループレポート（統合報告書）に弊社ツールで作成した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20230915-toagosei-group-report-2023
	2023年10月 4日 三井化学株式会社様の三井化学レポート2023（統合報告書）に弊社ツールで作成した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20231004-mitsui-chemicals-report-2023
	2023年10月20日 三菱電機株式会社様の統合報告書2023に弊社ツールで作成した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20231020-mitsubishi-denki-report-2023
	2023年10月25日 旭化成株式会社様の「旭化成レポート2023」に弊社ツールを利用した俯瞰図が掲載	https://www.valuenex.com/jp/news-list/asahikasei-report-20231025

開発の状況

1. 生成系AIの導入を開発中
2. VALUENEX Radarの機能改善・開発強化
3. アプリ版の機能向上（US市場に浸透するためのMac版ツール + Windows版ツール）
4. ベンチャー企業分析ツール(Startup Finder)の開発・精度向上策の実施
5. 従来と異なる類似性評価・可視化手法の提供に伴う開発の実施

項目

1

2024年7月第1四半期業績報告

2

2024年7月期連結業績予想

3

事業概要

2024年7月期連結業績予想

ウクライナ侵攻の長期化による弊社お客様の事業への影響、急激な円安などの為替変動リスク等、当社グループの業績に与える影響が依然として不透明であることから、現時点で損益の合理的な予測が困難な状況となっております。

以上の状況から、今期（2024年7月期）の連結業績予想につきましては未定とさせていただき、今後の業績への影響を慎重に見極め、開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

項目

1

2024年7月第1四半期業績報告

2

2024年7月期連結業績予想

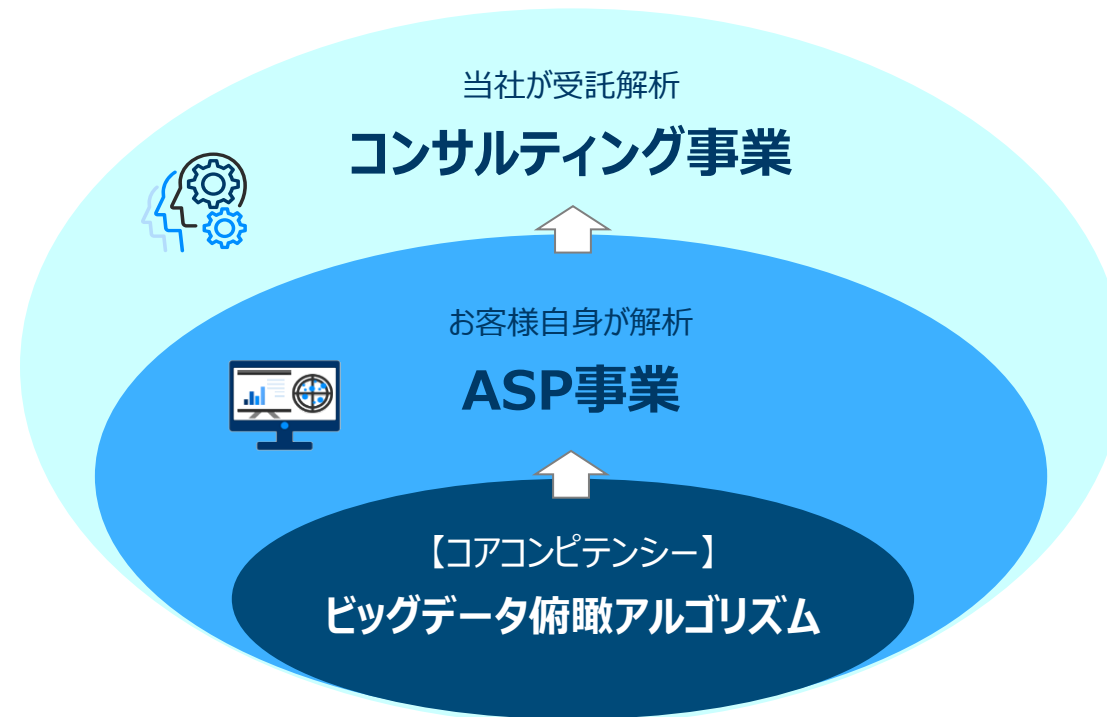
3

事業概要

当社のアルゴリズム事業

当社アルゴリズム事業は主に2つの販売形態から成り立っております。

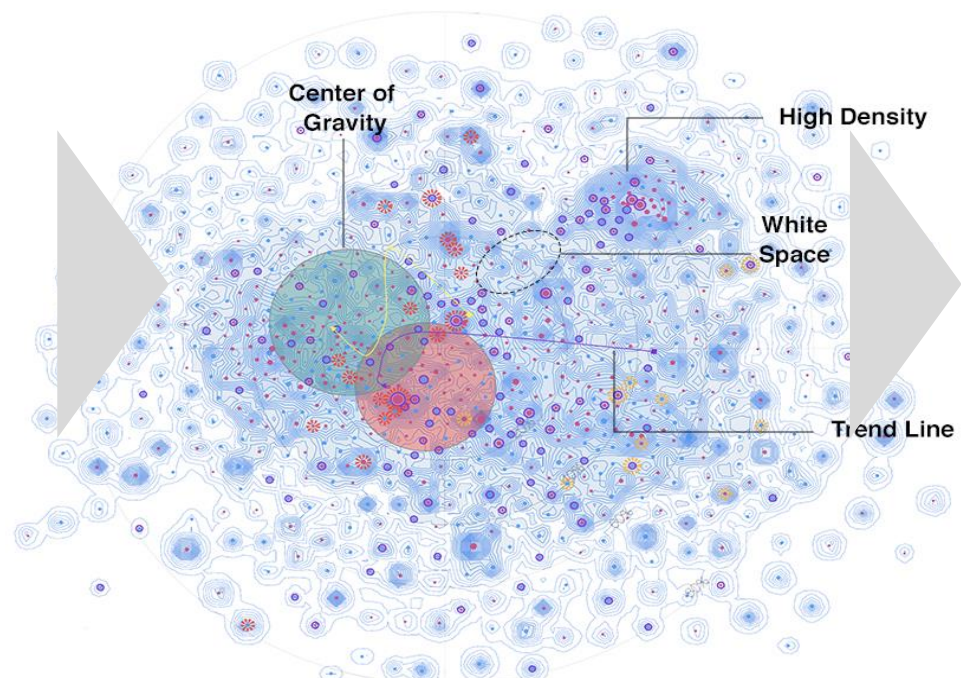
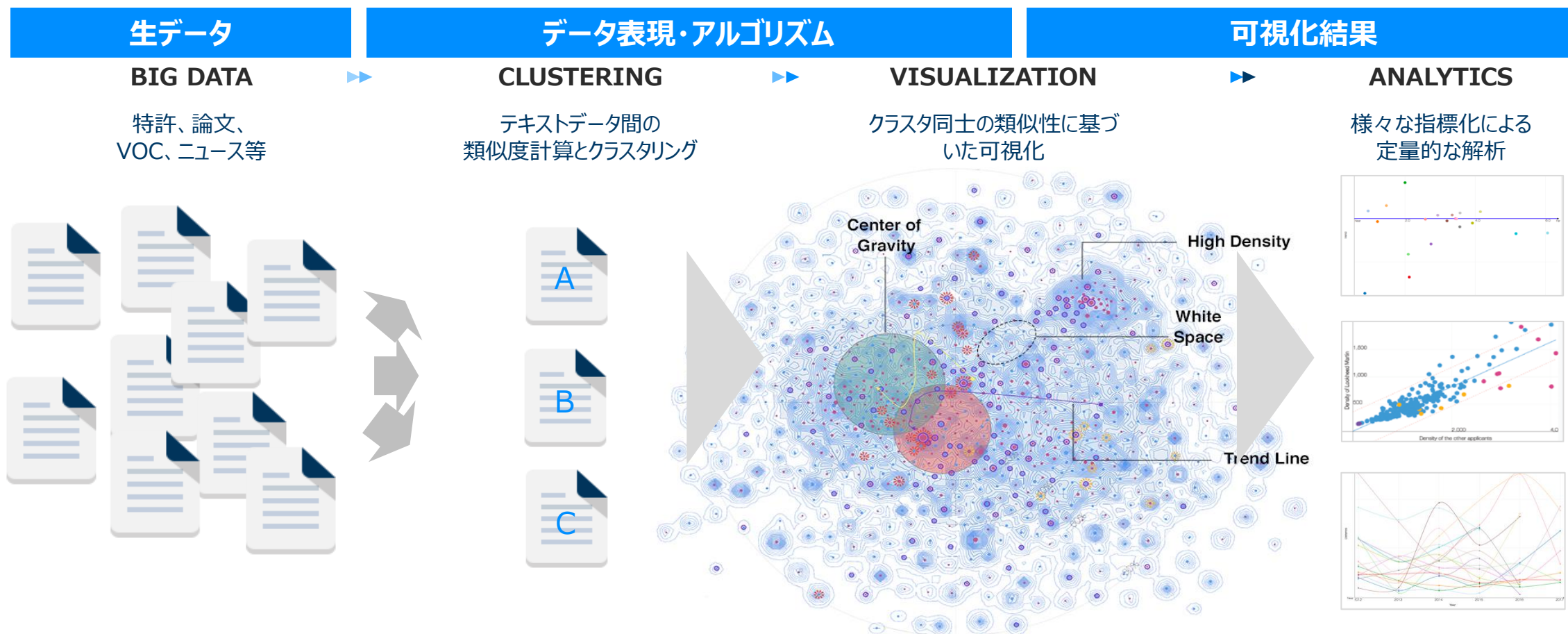
- ・ 俯瞰解析アルゴリズムを活用したコンサルティング事業
- ・ 当該アルゴリズムを根幹とするASP事業



※ ASP = Application Service Providerの略。インターネット等のネットワークを通じてアプリケーションソフトウェアを提供するサービス

VALUENEXツールの概要

大量のテキストデータ同士の類似性を可視化した俯瞰図により、テキストデータの全体像を把握する手法です。これにより、知的財産、研究開発、マーケティング等に資する知見の獲得が可能です。

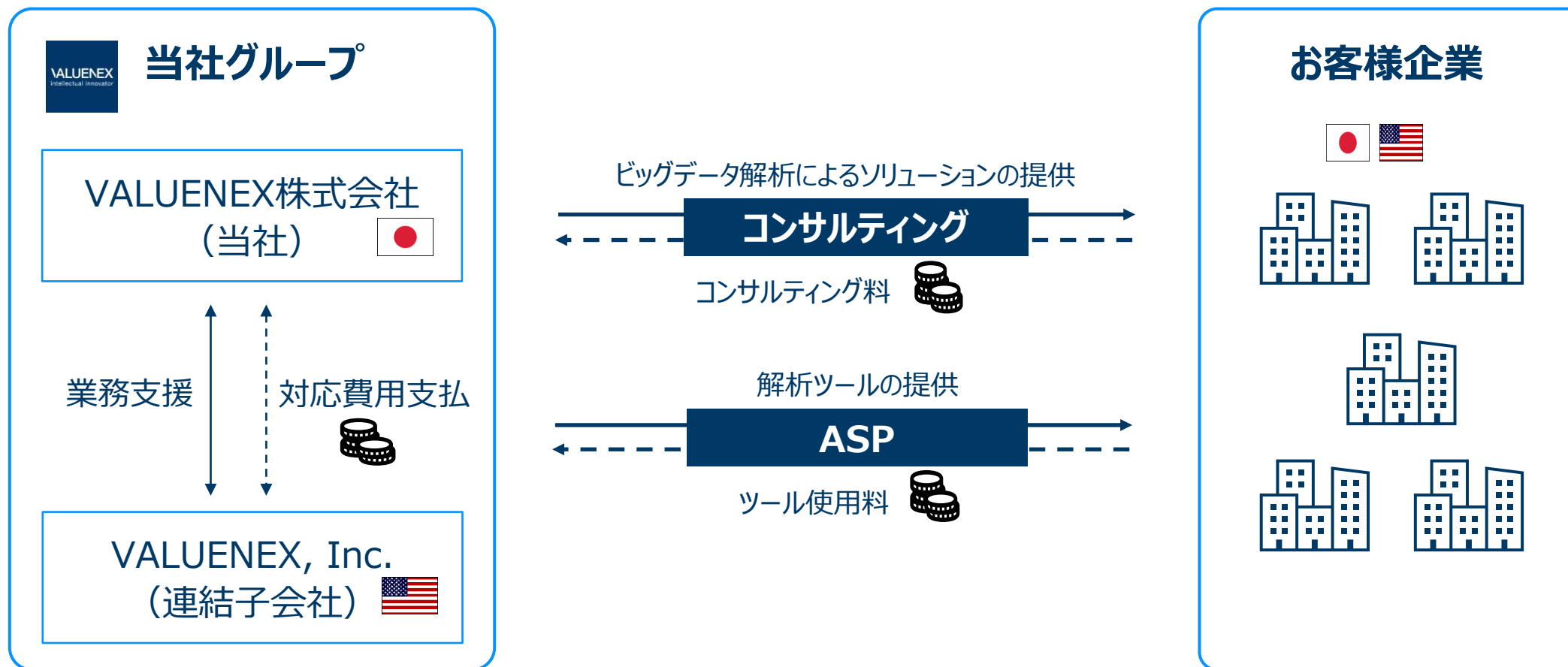


VALUENEX サービスアウトライン

サービス		概要	解析対象テキストデータ
コンサルティング		<ul style="list-style-type: none"> ご要望に応じてVALUENEXが調査・分析を実施。弊社コンサルタントが弊社のSaaSを活用し、お客様とともに課題解決を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象データはご相談の上決定 ・特許 ・論文 ・その他文献
VALUENEX Radar (SaaS)		<ul style="list-style-type: none"> あらゆる情報源から技術動向分析、新規事業創出、市場ニーズ把握など様々なビジネス戦略に活かせるデータ解析ツールです。 ・非特許文献（論文、アンケート、VOCなど） ・特許文献問わず、多種多様なテキストデータを解析 ・高速1,000件～最大10万件の文献を読み込み可能 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる文献 ・特許 ・論文 ・ニュース、SNS ・新聞、雑誌 ・アンケートなど ・貴社内各種データ ・スタートアップデータ ・その他テキストデータ <p>※特許DBはオプション販売有</p>
VALUENEX Radar サポートサービス	伴走サービス	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX導入後の活用にご不安をお持ちの方、また初めて俯瞰解析に携わる方に、お困りの点について伴走をさせていただきます。 ・部門、ご自身の俯瞰解析スキルを向上させたいという方 ・一定レベルの俯瞰解析スキルを身につけたいという方 	
	コーチング	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX Radarご利用のお客様向けのアシストサービス お客様とともにトータルで俯瞰解析のコーチングを実施させていただきます。 ・より付加価値のある解析を行いたい、特定のテーマに関する解析を全面的にサポート ・解析観点や方法の設定、まとめ方等に不安がある方 ・DX人材、データサイエンティスト育成を検討されている方 	
カスタム開発 (協業による新規事業開発)		<ul style="list-style-type: none"> お客様が提供するサービスへ俯瞰解析機能を付加、または新しく解析ツールを開発する等、新規事業を共同開発します。 例) Stand Aloneサービス、API提供 	<ul style="list-style-type: none"> ご相談

事業モデル

当社独自の解析ツール(ASP)の提供、知的財産等幅広い分野の俯瞰解析から予測分析・戦略活用まで、コンサルティングサービスやレポート販売サービスを提供しております。



注：図中の実線矢印はサービス提供を意味し、破線矢印はお金の流れを意味します。

Appendix

会社概要

社名	VALUENEX株式会社		
事業内容	アルゴリズム事業	設立	2006年8月1日
所在地	東京都文京区小日向 四丁目5番16号		
資本金	81百万円（2023年10月31日現在）		
連結子会社	VALUENEX, Inc.（100%子会社） ※在米国		
従業員数	連結32名、単体29名（2023年10月31日時点） ※役員除く		
役員	<p>中村 達生 : 代表取締役社長 CEO / 博士（工学）</p> <p>鮫島 正明 : 専務取締役 CFO / MBA</p> <p>本多 克也 : 常務取締役 先進情報学研究所長 / 博士（工学）</p> <p>片桐 広貴 : 取締役 CTO / 工学修士</p> <p>瀧口 匡 : 取締役 経営企画担当 / 博士(国際経営)</p> <p>鈴木 理晶 : 社外取締役 / 弁護士</p> <p>松田 均 : 社外常勤監査役 / 公認内部監査人</p> <p>花堂 靖仁 : 社外監査役 / 大学名誉教授</p> <p>宮内 宏 : 社外監査役 / 弁護士</p>		

MISSION

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です。

全ての人が情報を最大限に活用する未来へ。

現代社会は情報過多の時代です。しかし、その大量の情報を適切に処理・解析できる能力が個々人に求められる一方で、情報の偏りがないことを確認することも同時に重要となっています。しかし、現状ではこれらの能力に格差が生じ、情報の活用が限定的となっています。

VALUENEXは、世界中の誰もが大量かつ必要十分な情報を独自に解析し、得られた知見を起点として新しいアイデアやコンセプトを生み出すことができる世界を実現することで前述の課題を解消し、知の創造を促進します。

誰でも知を創造できる世界の実現に向けて、私たちは情報と知識の世界において持続可能な変革と発展のために努力し続け、「知」を求める全ての人に価値を提供します。

VISION .

我々は、世界に氾濫する大量の情報を
「信頼性」、「俯瞰性」、「客観性」、「正確性」、「最適性」
の5つの独自の視点で融合し、価値を創造する企業です。



我々は、世界に認知される企業を目指します。



我々は、自ら考え、自ら行動する企業を目指します。

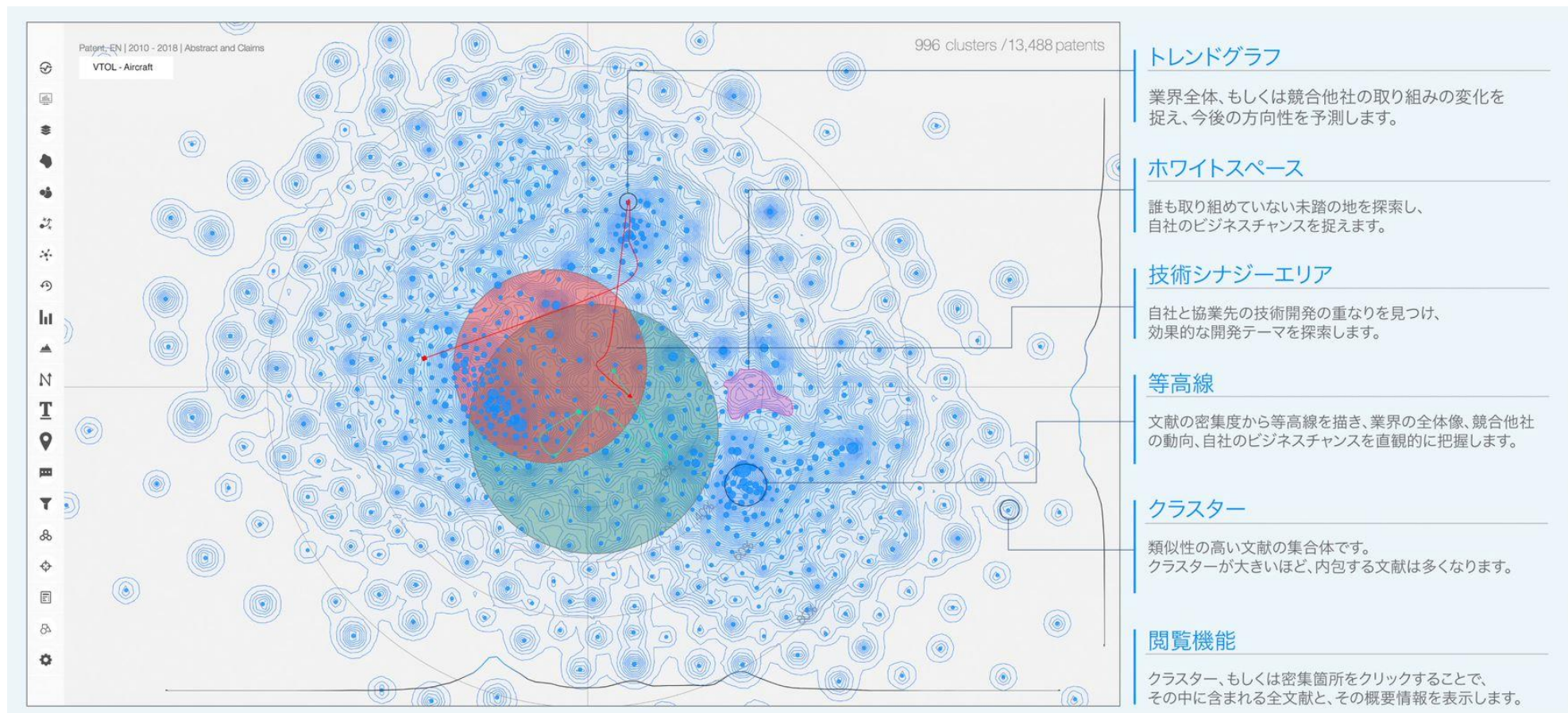


我々は、「知」を求める全ての人に価値を提供します。

当社ASPの検索・可視化イメージ

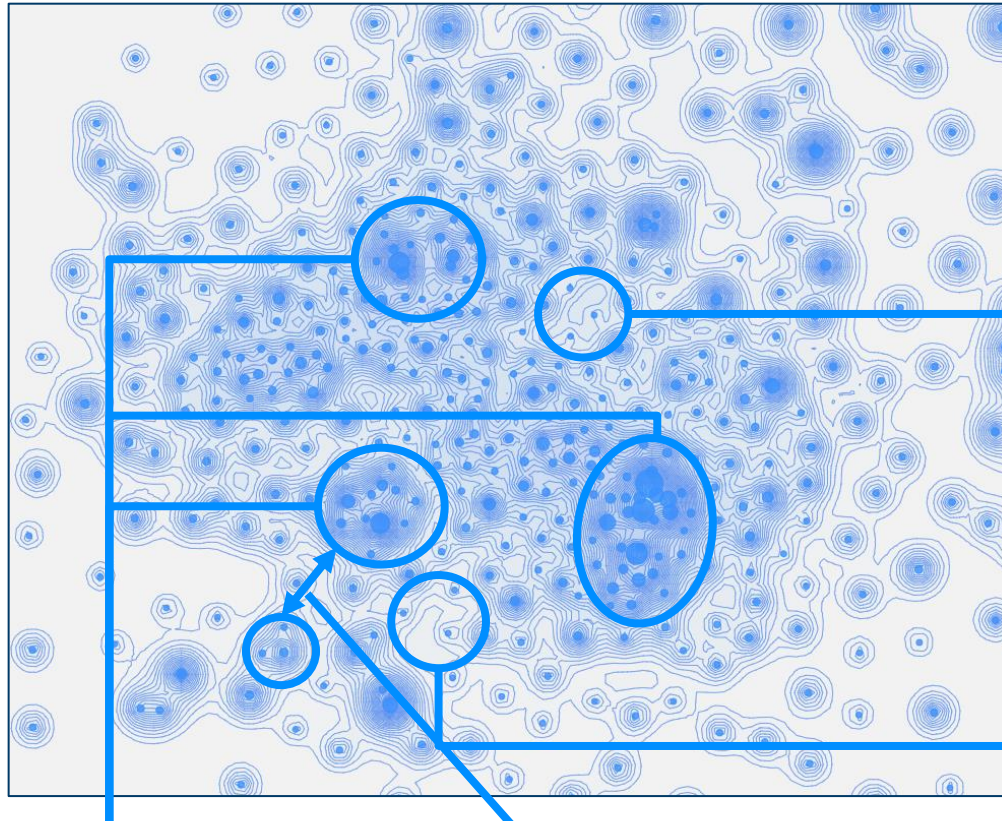
検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

当社ASPのイメージ図（俯瞰図）



俯瞰図の基本的な見方

テキストデータ同士の内容の関連性に基づく配置により、大量のテキストデータの全体像を把握しやすくします。



● 各プロットは似ている文書をひとまとめにしたクラスタ

● ● クラスタの大きさは、その中に含まれる文書の数に比例

● ● ● クラスタ間の距離はクラスタ間の類似度を表現（似ているほど近い）

□ ● ● XY軸は予め定義されていない。クラスタ同士の類似性を最適に表現できるように配置を決定

クラスタが密集

= データセット中に多く含まれている技術や市場ニーズなどの情報

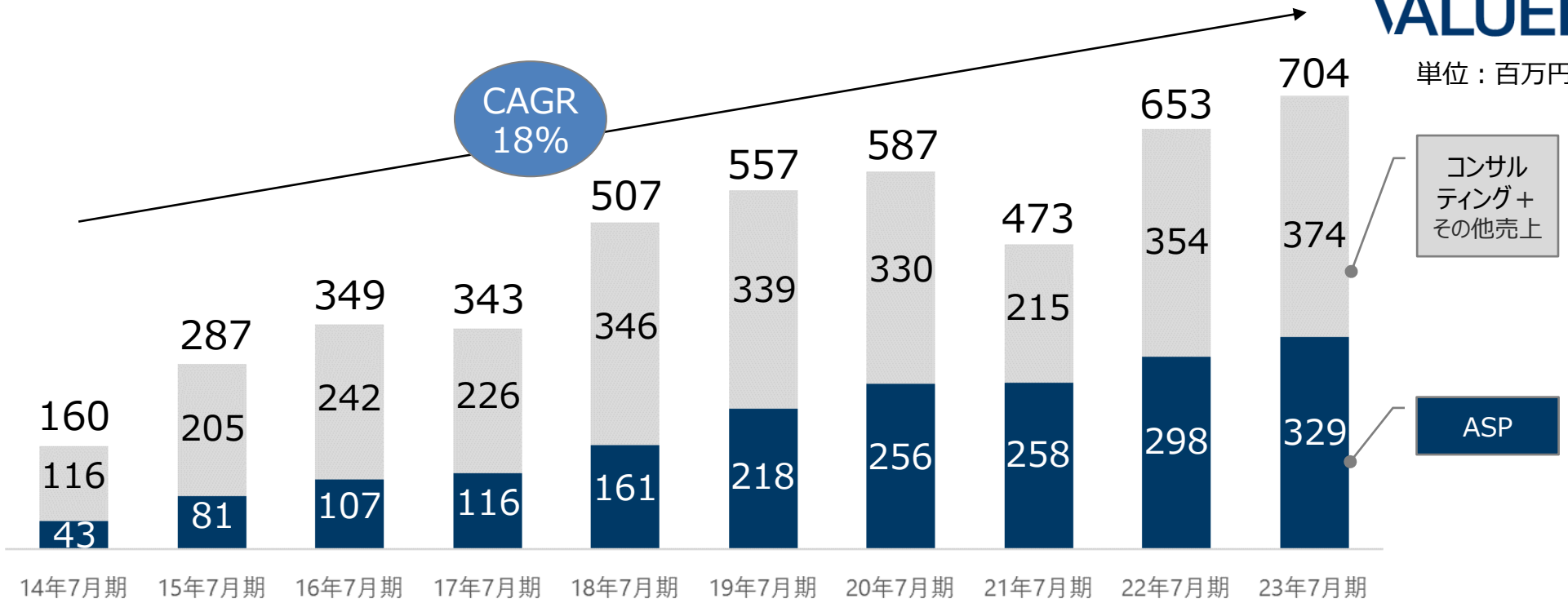
クラスタ間の距離が近い ホワイトスペース

= 内容の関連性が高い

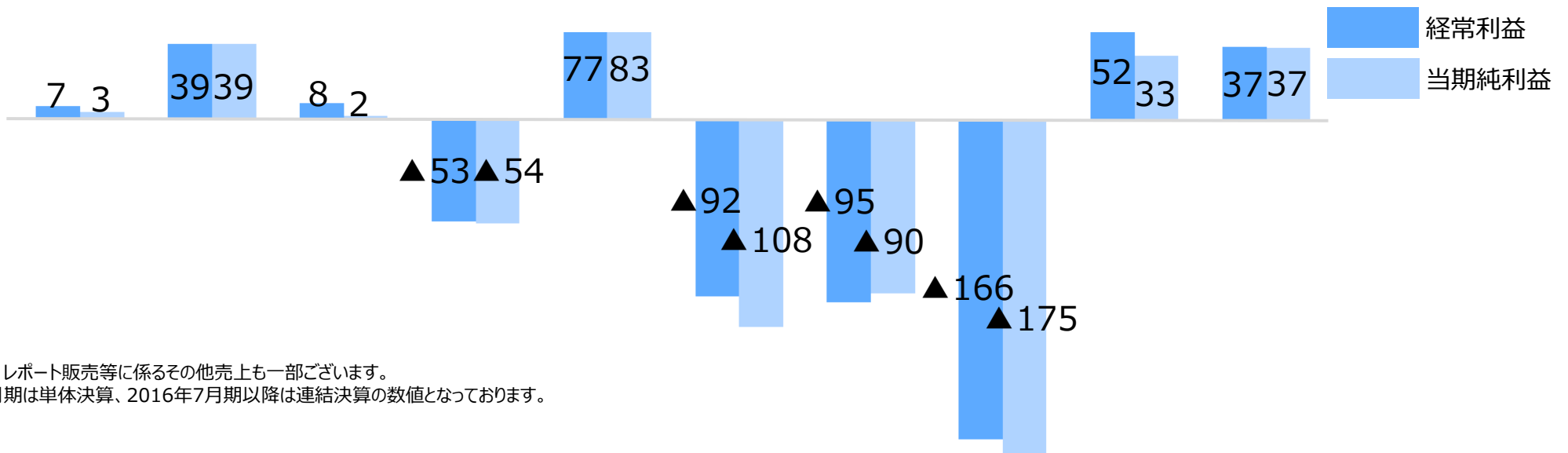
業績推移

単位：百万円

売上高注



経常利益
当期純利益



注：ASPとコンサルティング以外に、レポート販売等に係るその他売上も一部ございます。
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

VALUENEX

FOR MORE INFORMATION:

www.valuenex.com
customer@valuenex.com